

問…議員（委員）、答…市当局

宿泊施設等誘致の見込みは

至 誠



答 問

用地調査の結果と今後の方針は。需給分析により本市では現在、ビジネス系の宿泊施設については足りている。用地調査の結果も踏まえある程度場所を特定し市街地中心部に、差別化したアップービジネスホテルを呼び込みたい。また、観光資源が豊富で観光誘客が見込めるが、ホテルが少ない北部地域には、金額的に高すぎないが個性のあるライフスタイルホテルを誘致したかどうかという戦略方針となった。

答

問

宿泊事業にかかわる支援事業への戦略方針はどのように策定されたか。

市内未利用地における宿泊施設用地の調査を行った。合わせて宿泊需要の需給分析を行い、宿泊施設事業へのアプローチに係る方針を策定した。

富士宮市立病院、激烈に厳しい!!

超党派虹の会



答

医業収益は増えているもののそれ以上に物価高騰による経費の増が大きい。診療報酬が物価上昇と乖離し、アンバランスな状態にある。この状況は今後も続く予想される。病院経営の効率化を図るため医療のDX化や病院のリニューアルもあることから、基準外の繰り入れも考えなければならぬ。

問

令和6年度の病院事業会計において当年度純損失9億5600万円の赤字となった。一般会計から病院事業会計に基準内繰り入れが17億円となっているが、今後基準外の繰り入れなどが考えられるのか？